

集団かぜ発生状況(平成29年2月7日) (NO. 27)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

1 平成29年2月7日(火)措置分 (初発11施設)
初発施設における措置を取ったクラス等の状況

- (1) 患者数 165 名
- (2) 施設別発生状況 裏面のとおり

2 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

3 現在までの状況

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 在籍者数 5,666 名
- 患者数 2,417 名

注: 在籍者数及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

(2) 発生施設数

措置状況	休校	3 施設
	学年閉鎖	51 施設
	学級閉鎖	65 施設
	計	119 施設

注: 同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

(参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患: 38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

(参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① 流行前のワクチン接種
- ② 咳エチケット
 - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
 - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
 - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
 - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ 外出後の手洗い
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「インフルエンザ情報」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

初発施設における本日の措置状況

(平成29年2月7日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	金沢市立 ^{トガシ} 富樫小学校	金沢市山科	2年1組	34	9	学級閉鎖(2/7)	2年生は全2クラス
2	金沢市立 ^{アサノ ガワ} 浅野川小学校	金沢市須崎町	1年2組	30	17	学級閉鎖(2/7~8)	1年生は全2クラス
3	金沢市立 ^{シンタマチ} 新竪町小学校	金沢市新竪町	2年、5年	35	21	学年閉鎖(2/7~8)	2, 5年生は各全1クラス ※特別支援学級に在籍する2年生も措置対象
4	金沢市立 ^{カナイワ マチ} 金石町小学校	金沢市金石北	2年	54	27	学年閉鎖(2/7~8)	2年生は全2クラス
5	^{ハバ} 馬場幼稚園	金沢市小橋町	2歳児	18	9	学年閉鎖(2/7~9)	2歳児は全1クラス
6	白山市立 ^{ミカフ} 美川中学校	白山市美川浜町	1年2組	31	13	学級閉鎖(2/7)	1年生は全5クラス
7	石川県立 ^{ロクセイ} 鹿西高等学校	中能登町能登部	1年1組	40	19	学級閉鎖(2/7~8)	1年生は全4クラス
8	^{ナナオ シリツ ワクラ ショウガツ} 七尾市立和倉小学校	七尾市和倉	1年	26	10	学年閉鎖(2/7~9)	1年生は全1クラス
9	中能登町立 ^{トリヤ} 鳥屋小学校	中能登町末坂	2年1組	24	13	学級閉鎖(2/7~8)	2年生は全2クラス
10	能登町立 ^{ヤナギダ} 柳田小学校	能登町字柳田礼部	2年	20	15	学年閉鎖(2/7~8)	2年生は全1クラス
11	能登町立 ^{ウシツ} 宇出津小学校	能登町字宇出津	2年2組	20	12	学級閉鎖(2/7~9)	2年生は全2クラス
				332	165		

既発施設における本日の措置状況

区分	施設名
休校 (0施設)	
学年閉鎖 (3施設)	輪島市立大屋小学校(4年、5年、6年、きらめき学級)、小松市立蓮代寺小学校(2年)、羽咋市立邑知中学校(2年)
学級閉鎖 (5施設)	金沢市立工業高等学校(2年1組)、金沢高等学校(1年10組)、金沢市立田上小学校(1年2組)、金沢市立額小学校(5年3組)、金沢市立扇台小学校(4年2組)